

学習・教育目標を達成するために必要な授業科目の流れ(環境デザイン学プログラム)

20160108

学習教育 目標	1年		2年		3年		4年
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
A	◎統合教育科目 ◎外国語教育科目		資源作物学(E) Science English I	国際環境保全学(E) Science English II		国際防災工学(E)	
B	◎生物資源学総論		◎FS実習		◎技術者倫理 生物資源学インターンシップ		
C	◎化学基礎I ◎生物学基礎I ◎数学基礎	◎物理学基礎I ◎化学/生物学基礎II ◎環境系数学 ◎環境情報学 入門数学演習	◎物理学基礎II ◎環境解析基礎I ◎環境解析基礎II ◎環境解析基礎III	◎確率統計学			
D	◎将来気候予測論 ◎地球環境学概論 ◎生態圏循環学		地球システム進化学 ◎環境保全生態学 景観生態学 ○土壌物理学 土壌学	○未来地球システム学 グローバル気象学 地球規模水循環気象学 水環境工学 ○生物情報工学 ○生物地球化学 ○数理生態学 ◎植物・土壌と水 情報科学応用演習	○ローカル気象学 応用水文学 ○フードシステム学 ○生物環境計測工学 土壌圏循環学 リモートセンシング 農場情報ネットワーク 物質循環解析学	景観設計論 植物栄養学 園芸植物生理学 土壌圏物質移動論 生物化学工学 かんがい排水学 地域デザイン学 地盤・防災工学 地理情報システム学	
E					環境デザイン学セミナーI		環境デザイン学セミナーII 環境デザイン学演習  卒業研究
F	◎FS七体験演習			◎環境土壌学実験	○環境計測実験		
G		◎共生環境FSセミナー					
H					キャリア対策入門工学演習		
I							

◎ は必修科目 ○ はコース必修科目 □ はプログラム推奨選択科目  
注) 植物栄養学、園芸植物生理学、生物化学工学は他学科で2年後期に開講される科目ですが、当プログラムの学習順では3年後期に受講することを薦めています。